

## 木取り工程に最新設備を導入することで、操作性、安全性、生産性を高め、ギフト市場へ進出する

ベテラン職人が担当している木取り工程に最新設備を導入したことで、操作性、安全性を高め、女性スタッフがその工程を担当できるようになった。カジュアルギフト市場への販路拡大を図るとともに、女性中心の工場に変革し事業承継を図っていく。



本事業で導入したランニングソー



本事業の目的は、ベテラン職人のみが行っていた木取り(カット)工程に、最新型カットソーを導入することで、若いスタッフや女性でも担当できるようにすることであった。その上で、8名中6名が女性である当社は、働きやすさを確保した柔軟な生産体制を構築し、事業承継を図っていくため、事業を実施した。

### MOTIVES 設備投資のきっかけ

代表者が60代後半となり、製造部門のベテラン職人も同様に高齢化が進んでいた。同業他社においても、桐箱製造業者は小規模で家内制工業に近く、生産性を高めるために設備投資をすることは一般的ではなかった。また、若手を募集するも応募はなく、後継者に事業承継できずに廃業せざるを得ないケースが増えていた。そのような環境の中、事業主の子の4名のうち3名の女性が当社に在籍し、桐箱製造のノウハウを有している当社では、事業承継を見据え、ベテラン職人にしか任せられなかった木取り(カット)工程を変革する必要があった。

### TARGET 事業の目標

当社の桐箱は、お線香箱を始め、箸入れ、墨入れなどの贈答用品の箱として用いられている。複数回に渡る研磨工程を経て、きめ細やかな美しい白さを持つことが特徴である。工程のうち、職人の経験やノウハウを基に、手動により行われていた木取り(カット)工程について、材料をセットし数値を入力するだけで、女性スタッフにも工程を任せられることができる体制構築を整え、製品検品後の修理率の改善と工程時間の短縮を目指した。また治具は用いるが、鋸刃が剥き出しの状態での手動作業という危険性の解消も課題であった。

### DETAIL&POINT 取り組みの内容

木取り(カット)工程に、アミテック(株)製のコンピュータ制御全自動式ランニングソーRCV-100Bを導入し、作業効率の大幅アップ、高精度の加工が可能となった。

45年以上木取り工程を行ってきた当社職人のノウハウを、機械設備メーカーや商社などの監修のもと機械加工化し、当社女性スタッフへの操作訓練を行った。材料の搬入出における作業性も改善し、比較的筋力の少ない女性であっても作業を行うことを可能とし、また、導入設備の設計により、切断作業の安全性も確保されることとなった。



木取り(カット)工程の作業性・安全性が大幅に向上

### RESULT 事業の成果

切断面が非常にきれいで精度が良く、後工程である糊付け後の仕上がりが良くなった。完成後の手直しの頻度も減少し生産性が向上した。大きな材料をセットしておけば自動でカットが可能となったため、今後も作業工程を換えていくことで、更なる効率化も図れることとなった。

成果項目	旧設備	新設備	判定
木取り工程時間	3.3分/個	3.1分/個	○
検品後の修理率	7%	4.8%	◎



最新型カットソーを導入することで、ベテラン職人以外の若いスタッフや女性でも、木取り工程を担当できるようになった。

### PROSPECT 今後の展望

当社は、後継者候補が全員女性であることから、就業時間・休暇等について個人の希望に沿った体制の整備や、集塵設備の整備など、女性が働きやすい職場環境の構築も進めている。また、詳細な製造ノウハウや、営業先への動向など、事業承継のソフト面にも取り組みを進めている。

同業者は零細小規模事業者が大半で、設備投資する意欲が少なく、積極的な設備投資を実施したこと自体が、差別化や優位性にも繋がっているため、今後はギフト市場への販路開拓のため、ホームページの刷新にも取り組み、伝統的な産業である桐箱製造の存続を図る。



改善前  
(刃が露出、ベテランの操作が必要)



改善後  
(安全性・作業性向上)

### ～更なる成長へ向けて～

弊社の本拠地である広島県府中市は、古くより家具製造業の・紡績業・金属加工業などを主産業とする「ものづくりの町」です。弊社もその一員として、府中市産業界の誇りと伝統にのっとり、誠心誠意、心を込めて商品づくりに励んでおります。常にお客様の視点に立ち、「これでいい」という常識を考え直し、更なる品質向上に向け、決して妥協せず歩み続ける事が、我々の信念でございます。

### CORPORATE DATE 事業者概要

## 守山桐箱

住所:広島県府中市本山町10530-285  
電話番号:0847-41-5651  
URL:<http://www.moriyama-kiribako.jp/index.html>

代表者名:守山廣士  
開業:1949年4月1日  
資本金:なし  
従業員:8人  
事業内容:桐箱の製造



代表  
守山 廣士

